

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	松山港港湾施設における生物共生型港湾構造物検討業務
業 務 概 要	本業務は、松山港において、港湾整備事業等を行う際の海洋生物との共生を考慮した港湾整備手法の検討を行うものである。検討に際しては、全国事例等資料の収集、現地調査を行い、モデル地区の設定、生物共生型港湾構造物整備手法の検討を行うものとする。
契 約 担 当 官 等 の 氏 名 並 び に そ の 所 属 す る 部 局 の 名 称 及 び 所 在 地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所長 森田 真治 愛媛県松山市海岸通2426-1
契 約 年 月 日	令和8年1月19日
契 約 業 者 名	松山港港湾施設における生物共生型港湾構造物検討業務みなと総研・エコー設計 共同体 代表者 一般財団法人 みなと総合研究財団
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門三丁目1番10号
契 約 金 額	16,005,000円(税込み)
予 定 価 格	16,126,000円(税込み)
随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	本業務は、松山港において生物共生型港湾構造物整備手法の検討をおこなうものである。本業務の実施にあたっては、ブルーカーボン生態系或いはブルーインフラにかかる新技術等に関して十分精通している必要がある。また、有益な技術提案に基づき仕様を作成することで優れた成果をとりまとめる必要がある。 このことから、高度・専門的な技術を要求される業務と判断し、簡易公募型プロポーザル方式での発注とする。
業 務 場 所	---
業 種 区 分	建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和8年1月19日
履 行 期 間 (至)	令和8年12月11日
備 考	